

項目	内容
名称	コパイベ、コパイバ [英]Copaiba Balsam [学名]Copaifera officinalis、Copaifera longsdorffii
概要	コパイベは南アメリカの熱帯原産のマメ科の植物で、高さ18 m程度に生長する。
法規・制度	<p>■ 食薬区分</p> <ul style="list-style-type: none">コパイベ・オフィシナリス (Copaifera officinalis) 樹脂：「医薬品的効能効果を標ぼうしない限り医薬品と判断しない成分本質 (原材料)」に該当する。コパイベ・ラングスドルフィ (Copaifera langsdorffii) 樹液：「医薬品的効能効果を標ぼうしない限り医薬品と判断しない成分本質 (原材料)」に該当する。 <p>■ 海外情報</p> <ul style="list-style-type: none">米国では、GRASに該当する。
成分の特性・品質	
主な成分・性質	<ul style="list-style-type: none">揮発性油、樹脂などを含む (101)。揮発性油はα-カリオフィレン (caryophyllene)、β-カリオフィレン、L-カジネン (cadinene) などを含む (33)。
分析法	-
有効性	

循環器・呼吸器	調べた文献の中に見当たらない。
消化系・肝臓	調べた文献の中に見当たらない。
糖尿病・内分泌	調べた文献の中に見当たらない。
ヒト生殖・泌尿器	調べた文献の中に見当たらない。
で脳・神経・感覚器	調べた文献の中に見当たらない。
の免疫・がん・炎症	調べた文献の中に見当たらない。
骨・筋肉	調べた文献の中に見当たらない。
発育・成長	調べた文献の中に見当たらない。
肥満	調べた文献の中に見当たらない。
その他	調べた文献の中に見当たらない。
参考文献	(22) メディカルハーブ安全性ハンドブック 第1版 東京堂出版 林真一郎ら 監訳 (30) 「医薬品の範囲に関する基準」(別添2、別添3、一部改正について) (33) 世界薬用植物百科事典 誠文堂新光社 A.シェヴァリエ (101) PDR for Herbal Medicines Fourth Edition, Thomson.